

仕 様 書

1 案件名称

認知症啓発用エコバッグほか2点 買入（旭区役所）

2 品名及び仕様、数量等

No.	品名	仕様	個数
1	エコバッグ	【素材】ポリエステル 【色】全体色は白またはそれに類似する色 【形状・サイズ】手提げ型またはショルダー型（持ち手有） （本体サイズ）W280～400 mm×H280～400mm×D130～250 mm程度 （持ち手含まず） （持ち手サイズ）W30～60 mm×H130～300mm 程度 【印刷】 （刷色）フルカラー （印刷方法）フルカラーインクジェット印刷またはフルカラーアイロンシート印刷 （印刷箇所）片面1ヶ所（印刷場所等の詳細は契約締結後に発注者と調整すること） （印刷サイズ）W200×H200 mm程度以上 デザイン等の詳細は別紙デザイン案1を参照 【納品形態】折りたたみや個包装は不要	300 個
2	ウェットティッシュ （10枚入）	【材質】不織布 【入数】10枚入／個 【サイズ】外装：140mm×65mm×10mm 程度 印刷部分（シール）：75mm×35mm 程度 【その他】除菌タイプ 【印刷】フルカラー（シール貼） 取出口となる印刷部分（シール）に別紙デザイン案2に記載のイラスト（大阪市旭区マスコットキャラクター しょうぶちゃん）や文字等を印刷・表示 【納品形態】個包装は不要	300 個
3	アクリルキーホルダー	【素材】透明 アクリル 3mm厚 【形状】丸型 【サイズ】50×50 mm 【ストラップ】ボールチェーン（シルバー） 【印刷方法】片面印刷（裏刷り） UVインクジェット印刷 CMYK+白押さえ 【納品形態】OPP袋個包装 詳細は別紙デザイン案3を参照	200 個

※N o 1 及び 2 の仕様におけるサイズの「程度」の許容範囲は 10%とします。(単位はmmとし、最小値を出す場合は仕様書に規定する各サイズに 0.1 を乗じた値を減し一の位の端数を切り捨てた値、最大値を出す場合は仕様書に規定する各サイズに 0.1 を乗じた値を加え一の位の端数を切り上げた値とする)

3 印刷等について

発注者が提供するイラスト（大阪市旭区マスコットキャラクター しょうぶちゃんなど）や文字等をもとに印刷データを作成すること。

- ・ 刷色はフルカラーとする。
- ・ イラストデータは、契約締結後に発注者より提供する（データ形式はPDF、PNGファイル形式を予定）。
- ・ 受注者は契約締結後、印刷データについて発注者と協議のうえ作成し、発注者の確認を受けること。
- ・ 校正は 1 ～ 3 回まで（簡易校正も可、画像データでも可）とするが、誤植等がある場合はこれに限らない。
- ・ 納入品の本番作成は、印刷データに関して発注者の承諾を得た後に行うこと。
- ・ 校了後、印刷データ（PDF、AIデータ等）を発注者に提出すること（提出された印刷データは、ホームページ等への掲載や、同種案件の発注等の際に使用することがある）。

4 著作権

作成したデータや成果物に係る使用权及び著作権（著作権法第 21 条から第 28 条までに規定する権利をいう）の一切は、発注者に帰属するものとする。

5 納入期限

令和 8 年 9 月 18 日（金）

6 納入場所

大阪市旭区大宮 1－1－17

大阪市旭区役所 福祉課（地域福祉）2 階 28 番窓口

7 その他

- (1) 納入物品は全て未使用新品とすること。
- (2) 納入物品については、50 個ごとに容易に確認できるよう、括束やビニール袋等で仕分けるとともに、汚損・破損をきたさないよう段ボール箱等で梱包のうえ納入すること。
- (3) 納入に際しては、建物及びそれに付随する設備等を損傷することのないよう、十分な措置を講じること。万一、損傷を与えた場合は受注者において完全に修復すること。
- (4) 納入日時については、事前に発注者と調整すること。
- (5) 納入品の搬送、納入場所への搬入等の諸費用は、全て本契約に含むものとする。
- (6) 納品時に納品書を提出すること。
- (7) 応札に当たっては本仕様書を十分検討し、疑義ある場合（同等品の可否を含む）は質問期間内

に指定の方法により質問し（同等品の可否に関する質問においては、可能な限りメーカーや品番、仕様等がわかるように質問すること）、その内容を熟知の上応札するものとする。質問受付期間経過後の疑義については受付しない。契約後における仕様書の疑義は、本市の解釈によるものとする。

- (8) 納品物に不具合が発生した場合は、代替品と交換すること。
- (9) 納入後不要となる梱包材等は受注者が引き取ること。
- (10) 納入に際し、区役所駐車場（無料）及びエレベーターの使用は可能である。

8 事業担当

旭区役所福祉課（地域福祉）（担当：今村、前川）

大阪市旭区大宮 1－1－17

電話番号：06－6957－9857

FAX 番号：06－6954－9183

【別紙】デザイン案1（エコバッグ）



※ 上記のうち点線や矢印は印刷範囲等を図示するものであり、印刷はしない。

【参考】仕上がりイメージ



【別紙】デザイン案3（アクリルキーホルダー）



グリーン配送に係る特記仕様書

- 1 本契約に基づき物品等を大阪市に納入する際には、車種規制非適合車以外の自動車である、大阪市グリーン配送適合車（以下「グリーン配送適合車」という。）を使用しなければならない。

注 「車種規制非適合車」とは「自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法（自動車 NO_x・PM 法）」に定める窒素酸化物排出基準又は粒子状物質排出基準に適合しない自動車である。

なお、物品配送業務を他人に委託するときは、受託人の使用する自動車についてグリーン配送適合車の使用を求めること。

- 2 本契約締結後速やかに、本市が別途定める様式により、物品配送業務に使用する自動車がグリーン配送適合車である旨の届出を環境局環境管理部環境規制課あて行うこと。
ただし、既に本市に届出済みの自動車を使用する場合又は次の各号に定める自動車を使用する場合はこの限りではない。
 - (1) 大阪府グリーン配送実施要綱に基づく大阪府グリーン配送適合車
 - (2) 神戸市グリーン配送ガイドラインに基づく神戸市グリーン配送適合車
- 3 本市に届出済みのグリーン配送適合車に、グリーン配送適合ステッカーを貼付すること。
- 4 物品等を納入した際に、本市職員が確認のため「グリーン配送適合車届出済証」等の提示を求めた場合には、協力すること。

大阪市グリーン配送に関する問合せ

大阪市環境局環境管理部環境規制課
自動車交通環境対策グループ
電 話：06-6615-7965

不適正な契約事案の再発防止対策に係る特記仕様書

発注者と本契約を締結した受注者は、この契約の履行に関して、発注者の職員から違法又は不適正な要求を受けたときは、その内容を記録し、直ちに発注者のコンプライアンス担当に報告しなければならない。

(報告先[コンプライアンス担当]：旭区役所総務課 電話：06-6957-9625)

生成 AI 利用に関する特記仕様書

受注者又は指定管理者（再委託及び再々委託等の相手方並びに下請負人を含む）が生成 AI を利用する場合は、事前に発注者あて所定様式により確認依頼をし、確認を受けるとともに、「大阪市生成 AI 利用ガイドライン（別冊 業務受託事業者等向け生成 AI 利用ガイドライン第 1.1 版）」に定められた以下の利用規定を遵守すること。

生成 AI の利用規定

- 生成 AI を利用する場合は、利用業務の内容、利用者の範囲、情報セキュリティ体制等及び利用規定の遵守・誓約内容を事前に所定様式※により発注者宛に確認依頼をし、確認を受けること。
※ 所定様式は大阪市ホームページからダウンロードできます
<https://www.city.osaka.lg.jp/ictsenryakushitsu/page/0000623850.html>
- 前記確認内容に変更等が生じた際には変更の確認依頼をし、確認を受けること。
- 生成 AI は、受注者又は指定管理者の業務支援目的に限定し、市民や事業者向けの直接的なサービスには利用しないこと。
- 画像及び動画の生成 AI サービスを利用する場合は、利用者が生成物を利用する際に他者の著作権を侵害しないよう選別したコンテンツで AI モデルの学習をしているサービスを利用することを原則とする。ただし、当該要件に該当しないサービス又は該当するか不明のサービスを利用する場合は、生成内容が既存著作物との類似性や無許諾での依拠がないことを確認し、かつ、成果物として利用する際は発注者の同意を得ること。
- インターネット上の公開された環境で不特定多数の利用者に提供される定型約款・規約への同意のみで利用可能な生成 AI の利用を禁止する。
- 生成 AI 機能が付加された検索エンジンやサイトは、一般的にインターネットで公開されている最新の情報を検索する目的でのみの利用とし、生成 AI による回答を得る目的での利用を禁止する。
- 生成 AI を利用する場合は、入力情報を学習しない設定（オプトアウト）をして利用すること。
- 契約又は協定の履行に関して知り得た秘密及び個人情報の入力を禁止する。
- 著作権その他日本国の法令に基づき保護される第三者の権利を侵害する内容の生成につながる入力及びそのおそれがある入力を禁止する。
- 生成・出力内容は、誤り、偏りや差別的表現等がないか、正確性や根拠・事実関係を必ず自ら確認すること。
- 生成・出力内容は、著作権その他日本国の法令に基づき保護される第三者の権利の侵害がないか必ず自ら確認すること。
- 生成・出力された文章は、あくまで検討素材であり、その利用においては、受注者又は指定管理者が責任をもって判断するものであることを踏まえ、加筆・修正のうえで使用すること。
- 生成・出力内容は、上記に定める正確性の確認等を経たうえで、加筆・修正を加えずに利用（公表等）する場合は、生成 AI を利用して作成した旨を明らかにして意思決定のうえで利用すること。
- 情報セキュリティ管理体制により、利用者の範囲及び利用ログの管理などにより情報セキュリティの確保を徹底して適切に運用すること。